

山梨県出身隊員の紹介(防医大)

私には二つ目標があります。一つは看護師として医療に携わること、もう一つは災害時の医療や国際平和活動に貢献できる看護師になることです。この二つの目標を実現するための勉強

防衛医科大学校看護学科
(自衛官候補看護学生)
2年 竹下 珠生 (甲府第一高等学校)



防衛医科大学校には、医師である幹部自衛官となるべき者を養成する6年制の「医学科」と臨地・実習を重視したカリキュラムと幹部自衛官を育てるための訓練を通して、国内外の様々な現場で活躍できる人材を育成する4年制の「看護学科(自衛官候補看護学生)」が開設されています。今月号では、将来保健師・看護師である幹部自衛官となるべき者を育成するコースであり、独自の防衛看護学も学ぶことができる防衛医科大学校看護学科(自衛官候補看護学生)について、山梨県出身隊員の声で紹介します。

また、防衛医科大学校では他大学ではできない経験がたくさんできます。特に訓練などでは、入校して



訓練中の竹下学生 (右側)

寮での生活は規則正しく、食事や睡眠をしっかり取れます。また、授業は科目によって形態も様々なので、それぞれに合う方法で学習できます。課後は部活動で思いっきり体を動かしたり、文化活動に取り組みたりしており、自分らしい生活ができます。



を同時にできることが防衛医科大学校を志願した主な理由です。

初めは不安もありましたが、日々同期と共に切磋琢磨しながら勉強や部活動に取り組み、とても充実した毎日を過ごしています。防衛医科大学校を受験し、入校できて本当に良かったと思っています。興味がある方や受験を考えている方は是非一步を踏み出し、お互いを高め合えるこの環境で一緒に学校生活を送ってみませんか？待っています。



訓練中の竹下学生 (左側)

できなかつたであろう多くのことを学べます。とても貴重な経験で、自分の視野が広がりました。入校して大変だったと感じたものは、体力検定です。これは人それぞれだと思いますが、看護官になるために必要な体力を身に付けるまで日々の鍛錬が必要です。大変ではありますが、全国から集まった同期や部活動の先輩後輩と教え合いながら共に成長できます。私もまだまだ奮闘中です。



高校生募集開始に伴う市街地広報

7月1日(木)の高等学校新規卒業予定者に対する募集広報開始に伴い、各協力団体、募集相談員及び家族会の方々の協力を得て、7月9日(金)に県内23ヶ所の駅において市街地広報を実施しました。

当日は、高校生の利用が多い駅で広報物(ポケットティッシュ及びチラシ)の配布を新型コロナウイルス感染症防止対策を実施した上で行いました。自衛官は制服や迷彩服姿で行いましたので、驚かれたかもしれませんが、約七千名の方に広報物を受け取っていただきました。8月には、21日に小瀬



スポーツ公園のJITリサイクルリンクスタジアムゲート近くにおいてヴァンフォーレ甲府の主催試合前を活用した、広報活動を実施する予定です。是非お越しください。



2級賞状受賞

6月21日(月)山梨県本は陸上幕僚長から第2級賞状を授与されました。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインによる伝達) 今回の受賞は、募集業務、就職支援及び予備自衛官の管理等業務全般にわたり優秀な成績を収めたことによるものです。

日頃からの皆様からいただいたご指導・ご鞭撻により表彰の栄に浴することができました。ここに改めて心より感謝申し上げますとともに、引き続き本部長をはじめ



平和を 仕事にする。

陸海空 自衛官募集

防衛大学校

世界に通用する国防のリーダーを育てる!

- 資格: 18歳以上21歳未満の者
- 受付期間: 7月1日~10月27日まで
- 1次試験日: 11月6~7日
- ※他に推薦・総合選抜入試あり

航空学生

大空で活躍する自衛官を育成!

- 資格: 海/18歳以上23歳未満の者 空/18歳以上21歳未満の者
- 受付期間: 7月1日~9月9日まで
- 1次試験日: 9月20日

防衛医科大学校医学科

平和に貢献する「医療」を学ぶ!

- 資格: 18歳以上21歳未満の者
- 受付期間: 7月1日~10月13日まで
- 1次試験日: 10月23日

防衛医科大学校看護学科

強く優しい「看護」を学ぶ!

- 資格: 18歳以上21歳未満の者
- 受付期間: 7月1日~10月6日まで
- 1次試験日: 10月16日

一般曹候補生

各部隊の中核となる自衛官を育成!

- 資格: 18歳以上33歳未満の者
- 受付期間: 7月1日~9月6日まで
- 1次試験日: 9月17日~19日

自衛官候補生

将来のキャリアアップを目指す!

- 資格: 18歳以上33歳未満の者
- 受付期間: 試験日の一週間前まで
- 試験日: 9月17~19日
- ※年間で通じて随時募集しています
- ※試験日は決定次第お知らせいたします

自衛隊山梨地本便り

(発行) 自衛隊山梨地方協力本部 募集課広報班 山梨県甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎 055-253-1591

山梨地本 Twitter



Instagram



山梨県内で音楽演奏会開催



山梨地本は、県内の2ヶ所で開催された航空自衛隊中部航空音楽隊(隊長・朽方聡3等空佐)の音楽演奏会を支援しました。各会場では入場者数が定員の半分以上に設定されるなどの新型コロナウイルス感染症拡大防止策が講じられました。

1 航空自衛隊中部航空音楽隊ふれあいコンサート(都留市) 都留うぐいすホールにおいて、6月26日(土)「航空自衛隊中部航空音楽隊ふれあいコンサート」が開催されました。都留市における自衛隊音楽隊による演奏会は約2年ぶりでもあり、会場は、地元の方々でほぼ満席となりました。開会前には地元中学校の吹奏楽部員を対象にリハーサルが公開され、参加した生徒は真剣な表情で見学していました。演奏開始前には都留市出身隊員の紹介が行われ、北富士駐屯地で広報室長を務める三枝英樹准陸尉が挨拶に立ちました。

また、都留市自衛隊協力会(会長 田中君江氏)のマスケット「ひかるくん」が山梨地本マスケットキャラクターの「かえちゃん」「ふじくん」と一緒に皆さんに挨拶を行いました。初お目見えでもあり、今後各種イベントに積極的に参加してくれる予定です。演奏を聴いていただいた方からは「来年も来てもらいたい」「素晴らしいひと時だった」という感想をいただきました。

2 航空自衛隊中部航空音楽隊甲斐市ふれあいコンサート(甲斐市) 6月27日(日)には、甲斐市双葉ふれあい文化館において、「航空自衛隊中部航空音楽隊甲斐市ふれあいコンサート」が開催され前日同様、会場はほぼ満席になりました。曲目は、映画「魔女の宅急便」や「サウンド・オブ」

引き続き新型コロナウイルスの影響は、予断を許さない状況が続いておりますが、このような状況において、開催に「協力いただき音楽隊を招致いただいた自治体の皆様」に支援した地本として心より感謝申し上げます。

山梨地本では、今後とも自治体等が計画する演奏会の支援を通じて、音楽隊の演奏を皆様に届けられるように努めて参ります。



ミュージック」などの挿入曲など、幅広い世代に親しまれたものも多く、来場された方は音楽隊の演奏に熱心に耳を傾けていました。曲の途中ではソロ演奏も披露され、奏者が立ち上がり、それぞれの楽器を奏する度に大きな拍手が沸き起こりました。

山梨地本では、今後とも自治体等が計画する演奏会の支援を通じて、音楽隊の演奏を皆様に届けられるように努めて参ります。

山梨地本では、今後とも自治体等が計画する演奏会の支援を通じて、音楽隊の演奏を皆様に届けられるように努めて参ります。



7月6日(火) 山梨地本は、北富士駐屯地において、ビジネスマナー教育を実施しました。本教育は、今年度退職予定の任期制隊員に対し、就職活動に必要な知識を身につけてもらうとともに、面接等における各種対応能力の向上を図るため、部内外から講師を招いて毎年実施しています。今回の教育には、六名の任期制隊員が参加しました。

午後からは、まず面接について山梨地域支援センター長の講習を受けてから、オンラインによる模擬面接を行いました。面接の様子を撮影して、自らが実際に見直すことで、良い点・悪い点を客観的に確認し、面接での要点を掴むことが出来ました。その後のスーツの着こなし方講座では、株式会社AOKI営業マネージャーの古村様、AOKI田富リバーシティ店店長の仲嶋様より、スーツの選び方・着こなし方、他、マスクを着用した際の気持ちの表し方等、現在の状況に即した講義をしていただき、第一印象の大切さを改めて学ぶことが出来ました。

午後からのビジネスマナー教育では、野村證券株式会社甲府支店ライフ・パートナー 課課長の矢ヶ崎様より、入社後の場面に必要な応対方法やマナーの五大要素、民間企業での働き方の違いについてオンラインで講義をいただきました。参加した隊員からは、「再就職にあたり一般社会人としての知識を得ることができた。」「ビジネスマナーやスーツの着こなし等、基礎知識の勉強になる事が多く参加して良かった。」などの声が寄せられました。

山梨地本では、今後とも退職を予定する自衛官のスキルアップを図るとともに、隊員が民間企業等においても即戦力となるよう各種教育等を行ってまいります。

自衛隊山梨地本便り

【発行】山梨地方協力本部 募集課広報班 山梨県甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎 055-253-1591



ビジネスマナー教育の実施

装備品紹介 (エアクッション艇)

海洋の平和と安定に寄与する海上自衛隊は様々な艦艇を運用しています。その中には一般の船舶とは異なる特徴を持つ艦艇も含まれています。今回は、その様な特殊な艦艇の一つであるエアクッション艇(通称LCAAC(エルキャック))を紹介いたします。 LCAACは、輸送艦「おおすみ」型に搭載して運用されるホバークラフト型の輸送艇です。海面に空気を吹き付けて浮上し、船尾にある大型の扇風機のようなプロペラを回して前後に進みます。また、90式戦車(約50t)なら1両、人員であれば約30名を積載することができます。



予備自衛官補辞令書交付

7月10日(土) 山梨地本は、7月1日付で採用された予備自衛官補六名に対し募集所長等が立会する中、辞令書交付を実施しました。採用者は本部長から辞令書を受領後、予備自衛官補として職務の宣誓を行いました。本部長からは、「教育訓練を経て予備自衛官に任用されるべく頑張ってもらいたい。また、教育訓練と仕事、学業の両立は大変であるが困難に打ち勝って両立を図ること、日頃から健康管理には十分留意すること、予備自衛官補は民間と自衛隊の架け橋であるため是非、立派な予備自衛官となり活躍してくれることを期待する。」と訓示しました。採用者は初めての自衛隊行事ということもあり緊張した様子でしたが、真剣な表情で訓示に耳を傾けていました。 辞令書交付終了後、採用者は地方協力本部担当者から予備自衛官補の心構え及び今後の教育訓練参加要領の説明を受け、教育訓練に向け心の準備を整えていました。 山梨地本では、予備自衛官補の教育訓練終了時には、翌日から予備自衛官に任用される旨の辞令書を交付しています。予備自衛官補の皆さんが教育訓練を修了し、予備自衛官任用の辞令書を交付出来る日を心待ちにしております。

